

院トナリテ後ニ陞ルアリ、多クハ所生ノ天皇ノ御即位ニ由ルナリ、
太皇太后ハ、皇太后ヨリ陞ルヲ以テ常トスレドモ、皇后中宮ヨリ直ニ進ムモノアリ、然レド
モ女院ノ稱ノ起リテヨリ後ハ、此位ニ居ルモノ少ナシ、
皇太夫人ハ、天皇ノ御生母ナル夫人女御ヲ稱スルナリ、是ヲ中宮ト稱セシコトハ上ニ云ヘ
ガル如シ、皇太夫人ノ稱ハ、後ニ亡ビテ復聞エズ、又皇太妃アリ、令ニハ載セタレドモ、歴史上
ニハ、續日本紀、文武天皇大寶元年七月ノ下ニ、纔ニ一見スルノミ、
贈號ノ事ヲ言ヘバ、皇后ノ稱ハ、妃准后ニ贈リシ例アリ、皇太后ハ、皇后ニ贈ルアリ、直ニ女御
等ニ贈ルアリ、女院ニ贈ルアルナリ、太皇太后ハ、贈皇太后ニ、更ニ贈リシ外ニ例ナシ、
女院ハ太上天皇ニ准ズルモノナリ、其所屬ノ職員等、概テ太上天皇ニ同ジ、一條天皇ノ朝ニ、
皇太后藤原詮子ヲ東三條院ト稱セシヲ以テ、女院ノ始トス、次ニ太皇太后藤原彰子アリ、後
朱雀天皇ノ朝ニ女院トナリ、上東門院ト稱ス、門院ノ號此ニ始マル、是ニ於テ女院ノ稱ハ、單
ニ某院ト云フモノト、某門院ト云フモノトノ二種トナリテ、後世之ヲ遵用セリ、此兩女院ハ、
皆國母ニシテ剃髮シタルモノナレバ、國母ハ女院タルヲ以テ例ト爲セドモ、國母ニアラザ
ル女院モ亦頗ル多シ、若シ后位ニ居ラザルモノ、女院タルニハ、必ズ一タビ准后ヲ經ルヲ
以テ例トス、
女院ノ稱ハ、其住處ヨリ起リシガ、後ニハ徒ニ禁門ノ名、地ノ名ヲ取ルアリ、或ハ門ニモ地ニ
モ由ラザルアリ、或ハ前女院ノ號ニ、後ノ字新ノ字ヲ加フルアリ、後高松院、新待賢門院ノ如
キ是ナリ、要スルニ、女院ハ生前ノ號ナレド、希ニハ歿後ニ追稱スルモノアリ、後京極院ノ如
キ是ナリ、
准母ハ帝母ニ准ズルモノニテ、女院タルハ常ノ事ナレドモ、或ハ皇后ト稱スルアリ、又剃髮